

絵本作家



はじり としかど  
羽尻利門さんと

# 鳴門のむかしばなしの絵を描こう

徳島在住の人気絵本画家・羽尻利門さんと、鳴門のむかしばなしの一場面に「さし絵」を描いて作品を仕上げるワークショップです

## 羽尻利門さんプロフィール

1980年 兵庫県 旧出石郡但東町（現 豊岡市）生まれ・徳島県阿南市在住

羽尻さんの描く作品は、大人にはどこか懐かしく、子どもはその精密さに興味津々・誰もが見入ってしまう魅力があります。徳島を描いた作品も多く、昨年は徳島初の絵本として「ごめんなさい」「夏がきた」が多くのメディアに取り上げられました。

日本児童出版美術家連盟(童美連) 会員

2/17 土 10:00 - 12:00 \*9:30 開場

鳴門市健康福祉交流センター 3階

鳴門市撫養町南浜字東浜24番地2（鳴門市文化会館横）

参加費：無料（\*事前申込必要）

対象：小学生以上・定員30名

\*親子可、中高生や大人だけの参加も大歓迎！

\*申込者多数の場合は抽選となります

持ち物：2Bの鉛筆・消しゴム・色鉛筆

お申し込み→ 761024tetete@gmail.com

①お名前 ②学校名 ③学年をお知らせください



メールの送信はこちらのQRコードからのご利用が便利です↑

## 羽尻利門さんの主な作品



サトシン 作・羽尻利門 絵  
ポプラ社

羽尻利門 作  
あすなる書房



辻村ノリアキ 作・羽尻利門 絵  
PHP研究所

あまみきみこ 作  
羽尻利門 絵  
本願寺出版社



池田ゆみる 作・羽尻利門 絵  
さ・え・ら書房

くすのきしげのり 作  
羽尻利門 絵  
小学館



「なるとにしあそびラボ てとてとて」は、鳴門市鳴門町・鳴門西小学校区の読み聞かせボランティア「お話ショボラ」を母体に、学校の枠にとらわれず、もっと広い視点で「子育て」を考えることができることを願い2013年に発足しました。

私たちを含めて子育て中の家庭では子どもが将来自立、自律して生活していけるように願い、子どもと向き合っています。しかしその思いとは裏腹に、どのように子どもに働きかけたいか、どのように関わればいいのか悩み、結果過保護・過干渉になってしまうことも多いかもしれません。子どもと大人(親)と地域を繋ぐ「てとてとて」は、日常生活の中で親子が共に時間を過ごす中で『親も子ども共に学び共に育つ』学びの場「子育て 親育ち プロジェクト」を始動。毎回テーマに応じた第一人者を招き、子どもにも大人にもより良い学びの場を提供しています。2017年度の「子育て・親育ちプロジェクト」を振り返ります。



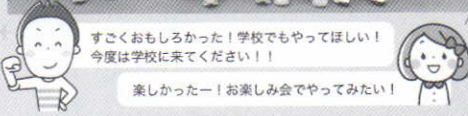
前回の「子育て・親育ちプロジェクト2017」活動報告

Vol.4 キャリアコンサルタント・柴田朋子さんの「親子で挑戦！貿易ゲーム」(2017.11.25 開催)

複数のチーム(国)の間で、交渉を通して儲けを競う「貿易ゲーム」は、キャリア教育先進の愛知県瀬戸市で小中学校のキャリア教育のひとつに採用されています。「貿易ゲーム」の担当講師として大人気の柴田朋子さんがファシリテーター(進行役)となる「貿易ゲーム」徳島初上陸です！



柴田朋子さん しばた ともこ・JUNO(ユノー)代表。(株)リクルート、瀬戸市役所での幅広い業務経験を生かし、ひとりひとりの強みを見つけ活かしキャリアデザインを共に考えるキャリアコンサルタントとして活躍している。



すごくおもしろかった！学校でもやってほしい！今度は学校に来てください！！

楽しかったー！お楽しみ会でやってみたい！

子どもが喜んで自分から動くようになって欲しい  
夫とうまくコミュニケーションをとりたい  
チームでの仕事が潤滑に動くようにしたい

ご家庭・ママ友・職場などでの会話力、交渉力、周囲を巻き込む力を高めたい・改善したいと願うすべての方に・・・

柴田朋子さんの「質問力セミナー」(2017.11.26 開催)

交渉の始まりである「質問力」をつけるため、様々な場面を想定した実演形式で学びました。

演習で、質問の仕方次第で相手の答えが変わっていくのを体験しました！これが質問力か！驚きです！

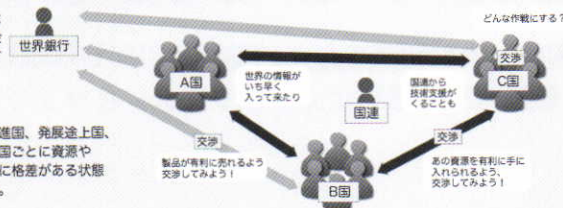
これまでの自分のやり方は、自分の意見を押し付けていただけでした！家族との口ゲンカが激減しそうです！

交渉は、同じ土俵に上がらないことには始まりません。謙虚な気持ちで、相手を理解することに努めましょう。トレーニングが重要です。

貿易ゲームって？

チームが持つ資源を用いて、より多くお金を稼ぐゲーム。貿易の疑似体験を通じて、貿易が人々の暮らしにどのような影響を与えているかを理解する参加型ワークショップとして世界中で知られています。

生産した製品は世界銀行でお金に換えられます



●ゲームは、先進国、発展途上国、新興国など、国ごとに資源や経済状況などに格差がある状態で始まります。

- 国連からの後進国への技術支援など、刻一刻と変わる世界情勢の中での貿易の疑似体験。時間が経つにつれて交渉は本格的になっていきます。
- ゲーム終了後の振り返りは、驚きの発見の連続です！

ゲーム中、止まることなかった柴田さんのメモ。内容はゲーム後のフィードバックで明かされます。ゲームを通して今まで気づかなかった自分自身の人の関わり方や思考パターンが見えてくる！自分の行動の特性を知ること、コミュニケーション力を向上させるきっかけをくれる「気づきのゲーム」、それが「柴田朋子さんの貿易ゲーム」なのです。



条件が異なる他国とどう交渉するか？作戦タイム

国連役の柴田さん、メモをとる手が止まりません

予想外の返答に、その場で作戦会議

結果発表とフィードバック

おとなは子どもたちに「どう思う？」なんて声をかけて「おとならしく」振る舞い、子どもたちはどこからかおとなに遠慮がちでした。

子どもたちの面白い行動や発言が次々に出てきます。大人も立ち上がり動きが出てきました。

おとなが「場」に降りて、子どもはおとなにまっすぐ伝える。お互いに自由に言い合えるようになりました。

真剣に振り返り、いい意見が多数出ました。おとなも子どもも対等に混じり合う感じがよいですね。

ゲームの間のやりとりはもちろん、小さな声で呟いたひとことも、重要な(時には残念な)ところを柴田さんは聞き逃しませんでした！自分では何にも思わないことが、実は重要な着眼点だったり、発想だったり・・・気づいたのに行動が伴わなかったり・・・ひとつひとつ、的確にフィードバックされます。

思い込みが強かったり、考え方が柔軟になれなかったり・・・考え方もくっせてあるんですね、驚きました！

貿易ゲームを通して、コミュニケーションの基本を学ぶことができたように感じます。話をよく聞くこと、周囲をよく見ようと思いました。

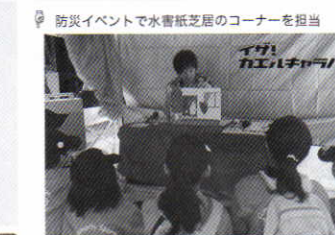
「子育て・親育ちプロジェクト2017」

Vol.1 1級家事セラピスト 糸井優子(くめい ゆうこ)さんの 社会で活躍する人材の育み方 ~親だからできること~ (2017/6/3)

2016年の親子向けお手伝いワークショップが大好評だった糸井優子さん再び講師を迎え、大人向けのセミナーを開催。子どもの自立を促すために、親だからできることが、こんなに身近にあることを学びました。

ありがとうをたくさん伝えよう 自尊感情が高い子に育てる魔法の言葉  
お手伝いをしたくなる仕組みづくりをしよう 家族で話し合うことから  
え！これも過干渉?! 何かひとつやってみよう! 子どもの自立のために

てとてとての その他の活動



子どもに大人気の図鑑「新版NEO恐竜(小学館)」のイラストレーター・木村太亮さんのワークショップを徳島で初開催。自分できちった「カタチ」が、太亮さんとお話する中で世界でひとつの「生き物」になる不思議を体験！

お気に入りの絵本を、読んであげたりもらったりして楽しむ絵本のワークショップ「おやこdeえほん」を同時開催。今回は鳴門にまつわる絵本や資料を特集しました。

Vol.2 絵本作家・イラストレーター 木村太亮(きむら だいすけ)さんの なるとでちぎると アートになると (2017/7/29)

同時開催 てとてとて・絵本のワークショップ おやこdeえほん なるとスペシャル

Vol.3 家庭経済学の専門家 坂本有芳(さかもと ゆか)さんの 親子で考えよう お金の上手な使い方 (2017/10/25)

2016年の親子向けお小遣いワークショップが大好評だった、鳴門教育大学准教授・坂本有芳さんのお金に関するワークショップの第2弾を開催。今回は「エンシカル消費」の基本を学びました。

私たちがお買い物は世界に繋がっている 何に使うか、お金はよく考えて使おう

特別講師の、玉田樹身英さん(金融広報アドバイザー・左) 坂田雅也さん(徳島県消費者情報センター・右)

など、いろんな活動をしています。

2018年度も、新しい企画を検討中です。

お楽しみに!